

等差数列 基本

目標時間	10分
------	-----

NO 1

名前

1 次のようにある規則にしたがって数がなっています。

1 , 4 , 7 , 10 , 13 , 16 , 19

にあてはまる数を書きなさい。

① となりあう数とは のちがいがあります。

2番目の数は $1 + \text{$ = 4

3番目の数は $1 + \text{$ × $\text{$ = 7

4番目の数は $1 + \text{$ × $\text{$ = 10

○番目の数は $1 + \text{$ × (○ - 1) となる。

よって 15番目の数は

$1 + \text{$ × ($\text{$ - 1) =

となる。

② 61 が、何番目の数になるかを考えます。

○番目の数になるとすると

$1 + \text{$ × (○ - 1) =

$\text{$ - 1 = ($\text{$ - 1) ÷

$\text{$ - 1 =

$\text{$ = 番目になる

2 次のようにある規則にしたがって数がなっています。

1 , 5 , 9 , 13 , 17 ,

① 12番目の数は 何になりますか。

② 61 は、何番目の数になりますか。

答え

1

① となりあう数とは のちがいがあります。

2番目の数は $1 + \text{$ = 4

3番目の数は $1 + \text{$ × = 7

4番目の数は $1 + \text{$ × = 10

番目の数は $1 + \text{$ × (- 1) となる。

よって 15 番目の数は

$1 + \text{$ × (- 1) =

となる。

② 61 が、何番目の数になるかを考えます。

番目の数になるとすると

$1 + \text{$ × (- 1) =

- 1 = (- 1) ÷

- 1 =

= 番目になる

2

① $1 + 4 \times (12 - 1) = 45$

② $1 + 4 \times (\text{$ - 1) = 61

- 1 = 60 ÷ 4

- 1 = 15

= 16 番目